

令和7年3月13日

加美町長 石山敬貴 殿

加美町総合計画審議会
会長 平岡善浩

加美町総合計画の策定について（答申）

令和6年3月26日付けで貴職より諮問のありました「第三次加美町総合計画（案）」について、当審議会にて審議を重ね、別添のとおり取りまとめましたので答申します。

なお、本総合計画の推進にあたっては、次の事項に十分配慮され、協働によるまちづくりの推進により、まちづくりの基本理念「加美町は雄大な自然が生み出す景観と肥沃な耕土が育んだ食に恵まれた町」、「加美町は深い歴史が紡いだ文化と芸術が受け継がれるとともに、新しい未来が開く町」、「加美町は熱い息吹が木霊する魅力と活力にあふれる人たちが暮らす町」に基づき、町の将来像「住民満足度100パーセント、日本一の加美町」の実現に努められることを要望します。

記

第三次加美町総合計画は、加美町の将来像の実現に向けた施策の大綱を基本構想に掲げ、令和7年度から令和16年度までの10年間における施策展開の方向性を明らかにする計画です。

本審議会は、専門的な見地や町民としての視点をもとに審議を行いました。

加美町では、少子高齢化社会の進行や人口減少の加速化に対応するため、本計画で示した3つの施策の大綱である『雇用の創出』、『子育て支援の充実と教育力の向上』、『高齢者および弱者に対する福祉施策の充実』をキーワードに、町民、議会、町と関係人口との協働により各種事業の展開が図られることを大いに期待します。

1 総合計画全体について

本審議会に示された基本構想（案）及び基本計画（案）については、町民の生命・財産を守る責務と、安全・安心な地域をつくるという町の

使命を果たすため、基本理念で示しているまちづくりを推進する計画となっており、全般的に妥当であると評価します。

2 町民主体による「たのしく・げんきな・みんなのかみまち」を実現するまちづくりを行うこと

この町に住んで良かった、この町でこどもを育てたいと思える町を目指し、“住民満足度100%、日本一の加美町”が実現できるよう、町民と行政が協働して、和と美のまちづくりを推進する必要があります。

人口減少、少子高齢化に歯止めをかけるため、町内の子育て世代に住み続けてもらい、さらに町外から若者を呼び込むための新たな企業誘致による雇用の創出の確保と、関係人口を拡大させる観光施策の充実に努めてもらいたいことを期待します。

加えて、子どもや子育て世代に手厚い支援を行い、子育てを支える環境の整備や教育力の向上、子どもから高齢者まで健康で安心して住み続けられるよう一体的な福祉施策の充実に努めます。

3 計画を推進するにあたり留意すべきこと

本計画で記載された事業については、着実な推進に向けて取り組むとともに、町民の意見や施策の効果等を「計画 (Plan) ⇒ 実行 (Do) ⇒ 評価・検討 (Study) ⇒ 改善 (Action)」というマネジメントサイクルで評価し、効率的かつ効果的な事業実施及び事業の適切な進行管理に努めて下さい。

4 その他

新たな総合計画については、広く町民に理解してもらうため、町広報紙、ホームページ、本計画のダイジェスト版を作成し全戸に配布する等、十分に周知を図ってください。

町民一人ひとりが関心を持ってまちづくりに参画できる環境を整え、町の将来像の実現に向けた町政運営を求めます。

加美町総合計画審議会

会 長	平 岡 善 浩	〔宮城大学事業構想学群教授〕
副会長	小 山 元 子	〔前加美町代表監査委員〕
委 員	牧 野 周	〔東北大学名誉教授〕
委 員	野 村 清 正	〔加美町教育委員会教育委員〕
委 員	杉 村 昭 宏	〔加美町農業委員会農業委員〕
委 員	後 藤 利 雄	〔加美よつば農業協同組合〕
委 員	鈴 木 潤	〔加美郡医師会〕
委 員	早 坂 家 一	〔加美町社会福祉協議会〕
委 員	佐 藤 宮 男	〔加美町区長会〕
委 員	早 坂 こずえ	〔加美町スポーツ協会〕
委 員	渡 邊 哲	〔加美町文化協会〕
委 員	本 多 洋 子	〔加美町婦人会〕
委 員	小 林 貞 子	〔加美町交通安全母の会連合会〕
委 員	松 倉 裕 樹	〔加美町商工会〕
委 員	高 橋 庸 介	〔中新田〕
委 員	佐々木 嘉 昭	〔中新田〕
委 員	今 野 英 俊	〔宮崎〕
委 員	田 中 草 太	〔中新田〕
委 員	小 山 久美子	〔小野田〕
委 員	松 本 結 依	〔小野田〕
委 員	岸 田 紗 季	〔小野田〕
委 員	佐々木 奈緒美	〔小野田〕
委 員	大 沼 宏 伸	〔小野田〕
委 員	澁 谷 とも子	〔小野田〕
委 員	今 野 聖 子	〔宮崎〕
委 員	近 田 利 樹	〔中新田〕
委 員	伊 藤 絵 美	〔中新田〕
委 員	伊 藤 千 紘	〔宮崎〕
委 員	早 坂 龍 柊	〔宮崎〕
委 員	宮 野 謙	〔中新田〕

加美町総合計画審議会の経過

第1回加美町総合計画審議会

日 時：令和6年3月26日（火）午前10時00分～午前11時50分

場 所：小野田文化会館 小ホール

出席者：委員27名、町長、事務局5名

内 容：委嘱状の交付、会長・副会長の選任、諮問

- 議 事 (1) 加美町総合計画審議会会議運営要領（案）について
(2) 加美町総合計画の策定について

第2回加美町総合計画審議会

日 時：令和6年7月30日（金）午後1時30分～午後4時30分

場 所：中新田公民館 第1、2研修室

出席者：委員24名、事務局5名、総合計画策定委託業者3名

内 容：議 事 (1) 経過報告

- (2) 町民アンケート調査結果について
(3) 加美町の基本的な課題の整理（素案）について

第3回加美町総合計画審議会

日 時：令和6年11月29日（金）午後1時00分～午後4時00分

場 所：中新田公民館 第1、2研修室

出席者：委員23名、事務局3名、総合計画策定委託業者3名

内 容：議 事 (1) 経過報告

- (2) 加美町総合計画基本構想（素案）について
(3) 加美町総合計画基本計画（素案）について
(4) 意見交換

第4回加美町総合計画審議会

日 時：令和7年3月4日（火）午後1時00分～午後2時40分

場 所：中新田公民館 ホール

出席者：委員26名、事務局2名、総合計画策定委託業者3名

内 容：議 事 (1) 経過報告

- (2) パブリックコメント実施結果について
(3) 第三次加美町総合計画（案）について